

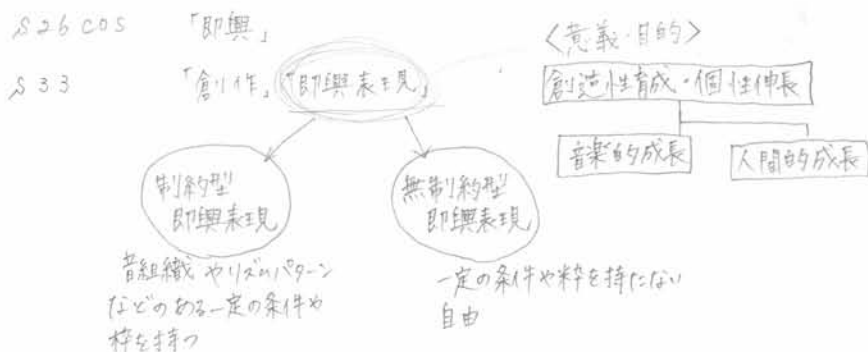
6/10(火)

来週の議題「学校におけるしつけと自由」

※ 7/11(金) 3年生 卒論テーマ プレ×3 発表 お好み焼き会

本会 「音楽授業における『即興表現』指導の体系化」

音楽科…個性的・創造的な学習活動を活発に行うこと (改善の基本方針) 862.12 教課審答申



教育内容: 子どもの音楽的な基礎学力を保障

今後の課題

・即興表現を通して子どもに何を教えるのか 何を定着させていくのか

瀬尾: 何が言いたいのか?

創造的音楽作り
『音楽の語るもの』

城間: なぜこれを選んだのか?

A: 学校教育においてこれも必要だと考えた。

上山: 普遍的コンセプトは?

A: こういうことを教えるという方法。共通認識 ↔ 個々の教師。

瀬尾: 即興表現とは?

A: 思っ様々に身体を動かしたり、楽器を吹いたり、何かで音を鳴らしにすること。

森野: 決められたリズムを歌などに合わせるのは「制約型」?

A: はい。

青木: 自由に発想で基礎学力がつくのか?

上山: 基礎学力とは? 何も無いところからではなく、あるリズム等あるところから即興表現をして

それで基礎学力はあるのか?

A: 表現するだけではない。理屈ではなく感覚的に。

菅: 創造性を持つ音楽をすることは個々の教師は分かっているが意義・目的などのために基礎能力の原点まで戻るといことが言いたいのか?

矢野 「発達段階と音楽教育」 関 計夫

理由：心理学における音楽教育

という教育条件を与えればどのように発達するかという
条件発生的考察が重要!!

質問

瀬尾：笑いを統制するとは?

A: 深刻な場を作らないようにする。

郡山：「お守唄」を聴けば子どもの心情が養われる?

A: 子どもが最初に聴くのがお守唄。

青木：がうがうを振ったりすることが幼児前期には重要?

A: 返複が重要。

菅：根拠になっていることは一体何なのか?

A: すべて筆者の私見(仮説)

上山：論文に対する疑問点は?

A: 書かれていることに文としては弁得、ただ最初には何故は
どのような音楽が行われると書いても無意味と書いているのに、世
代毎に述べられているのは何故だろうと思った。

菅：何年の論文?

A: 調べながら。

菅：相当古そう。

矢野：多分古だと思います。

城間：欠陥に対してこうした方がいいと思えたことある?

A: 鑑賞、音楽以外のこともしてみる。

菅：今どんな研究が行われているかということをも、調べて
みるが良い。